

テムを導入することで、運動習慣を継続し、生活習慣病の予防につながる健康づくりを推進してまいります。

草加市立病院につきましては、事業管理者制度のもと、地域の基幹病院としての役割を果たす体制づくりを進めるとともに、休止とした産科の早期再開に全力を尽くしてまいります。

## 障がいのある方への支援を充実

障がいのある方に対する支援につきましては、日中、障害福祉サービス事業所などにおいて、障がいのある方に活動の場を提供し、見守りや、社会に適應するための日常的な訓練を行うとともに、ご家族の方の就労や、一時的な休息のため、「日中一時支援事業」のサービスを開始してまいります。

また、障がいや発達に心配のある子どもの支援に必要な相談体制の充実や、療育事業の質の向上を図るため、市内の障害児相談支援事業者や、事業所連絡協議会に対する補助を行ってまいります。

建築から40年以上経過している児童発達支援センターあおば学園につきましては、肢体不自由児の受け入れ機能を追加するとともに、子どもたちがより安心して過ごせる施設として整備するための準備を行ってまいります。

## スポーツを通じた健康づくりを推進

スポーツを通じた健康づくりの取組としましては、市民温水プールについて、平成29年度に実施した建物健全調査の結果を受け、屋内運動ができる施設に建替えるための基本設計を行ってまいります。



建て替えられる市民温水プール

また、そうか公園テニスコートが快適な環境で競技できるよう、コート面の張替修繕を進めてまいります。

さらに、これらのスポーツ施設が連携して事業展開を図り、スポーツを通じた健康づくりを促進することを目的に、市北東部のスポーツ推進地区に、スポーツ・健康づくりのシンボリックな拠点として、屋外スポーツ施設を整備するため、必要な手続を進めてまいります。

## 重点テーマ②

### ブランド力の向上

重点テーマの二つ目は、「ブランド

力の向上」です。

まちの活力を維持するためには、市民の皆様「いつまでも住み続けたい」という、愛着と誇りを持っていただけるまち、また市外の方には、「訪れてみたい」、「住んでみたい」という魅力を感じていただけるまちにしていくことが必要です。

そのため、都市基盤整備などのハード面と、にぎわいの創出や、子育て・教育などのソフト面の両面から、地域資源を活用しつつ、まちの付加価値を高め、「草加」というブランド力を高める取組を進めてまいります。また、「シティプロモーション」の推進により、これらの取組を積極的に発信してまいります。

## 都市基盤の整備を推進 手代町で住居表示を実施

はじめに、「魅力あるまちづくり」に関わる取組について申し上げます。

都市基盤の整備に関する取組としましては、災害に強い良好な居住環境を目指し、引き続き公共施設の整備など、新田駅周辺の土地地区画整理事業を進めてまいります。

また、独立行政法人都市再生機構による松原団地の建替えに合わせて、公共施設の整備や浸水対策など、計画的なまちづくりを進めてまいります。

谷塚駅西口地区では、昨年5月に権利者協議会から提出をいただきました、「谷塚駅西口地区まちづくり構想」の実現を目指し、合意形成に向けた取組を進めてまいります。

手代町では、住民の皆様のご利便性の向上を図るため、わかりやすい住所表記とする住居表示を実施してまいります。

## 公園・広場の整備を推進 桜の保安全管理計画を策定

また、地域の拠点となるみどりの創出について、「みどりの基本計画」に基づき、みどりのネットワークを形成し、環境保全や地域コミュニティ・防災機能などの向上を図るため、引き続き公園・広場の整備を進めてまいります。

さらに、桜の名所として、市の観光資源にもなっている葛西用水沿いの桜並木について、平成28年度、平成29年度に実施した調査結果に基づき、将来を見据えた保安全管理計画を策定してまいります。

## 文化芸術の振興に向けて 和の文化芸術の拠点を整備

市民の皆様との協働により推進してまいりました、文化芸術の振興に関する取組につきましては、公益財団法人草加市文化協会や文化団体の自主性、

創造性を十分に尊重しつつ、市民の皆様が、様々な場面で文化芸術を享受することができるよう、環境の整備に努めてまいります。

具体的な取組としましては、本市の和の文化芸術を市内外に発信する施設として、さらにはイベントでの利用や、来街者、地域住民など多くの人が利用できるおもてなし施設として、文化会館西側に、「和の文化芸術の拠点」を整備してまいります。

また、俳聖・松尾芭蕉の「おくのほそ道」ゆかりの地として、市の知名度を全国的に情報発信するとともに、草加らしい文化芸術の推進を図るため、第9回奥の細道文学賞、第3回ドナルド・キーン賞の作品選考を実施してまいります。

さらに、アコス株式会社が設置した「アコスビジョン」を活用し、市政情報を広くPRするとともに、60周年関連事業において作成する映像などの放映を行ってまいります。



草加松原AKOS VISION

次に、「まちのにぎわいの創出」に関わる取組について申し上げます。

草加駅東口周辺のにぎわい創出に関する取組として、平成28年度に策定した「そうかりノベーションまちづくり構想」の実現に向けて、リノベーション事業の事業化への支援、リノベーションスクールの開催など、リノベーションまちづくりを引き続き推進し、産業の創出による雇用の拡大、地域の活性化を図ってまいります。

また、草加駅東口駅前広場について、平成29年度に実施した基礎調査と、利用計画の検討結果を踏まえ、平成31年度の改修工事に向けた実施設計を行ってまいります。

さらに、旧道モデル道路整備事業として、バリアフリーに配慮した歩道整備を行い、イベントなどでの利用を考慮した道路の整備を進めてまいります。

## おくのほそ道の風景地 草加松原 整備計画を策定

平成28年度には、これまで守り継いできた貴重な財産である草加松原を、次世代へ確実に継承するとともに、その価値を高める取組に向けて、「国指定名勝『おくのほそ道の風景地 草加松原』保存活用計画」を策定しました。新年度は、この計画に基づき、有識者で組織する保存活用委員会の指導助言をいただきながら、整備計画を策定してまいります。

また、草加松原を活用した取組とし

て、市民団体の皆様と連携して実施している和舟の舟行について、平成29年度に実施した詳細設計に基づき、係留施設を新たに設置するため、改修工事を行うなど、体験型観光の推進を図るとともに、中曽根橋をライトアップしてまいります。

さらに、都市計画マスタープランの改定を踏まえ、景観計画・景観条例の改定を進め、本市のまちの魅力の向上や、にぎわい交流エリアにおける良好な景観づくりによるにぎわいの創出を図ってまいります。

## 保育園の新設・建て替えの推進

次に、「子育て・教育などの充実」に関わる取組について申し上げます。

保育園の待機児童の解消と、子育て環境の整備に関する取組としましては、平成31年4月に開設予定の民間認可保育所の整備や、幼稚園から認定こども園への移行などに対する支援を行ってまいります。

また、平成29年度に小規模保育事業所を増やしたことを受け、3歳児の受け入れのため、私立幼稚園への就労支援預かり保育事業補助金を創設してまいります。

さらに、子どもたちの安全確保のため、引き続き、公立保育園の耐震化を進めてまいります。新年度は、こやま保育園の補強工事のほか、やつか保育園の耐震診断、たかさご保育園の建替えに向けた準備を行ってまいります。

放課後児童クラブにつきましては、17か所の児童クラブの管理・運営者を、NPO法人草加・元気っ子クラブから社会福祉法人草加市社会福祉協議会に変更し、事業の安定化を図るとともに、待機児童対策として、第2児童クラブを2か所増設し、合計で14か所としてまいります。

## 教育環境の整備 市内全校でICT学習を導入

教育環境の改善に関する取組としましては、老朽化した小・中学校の校舎の耐久性を確保するため、大規模改修工事を計画的に進めてまいります。新年度は、川柳中学校の改修工事を行ってまいります。

また、快適な環境整備を図るため、引き続き、トイレの改修を計画的に進めてまいります。新年度は、小・中学校合わせて9校の実施設計と、小学校9校の改修工事を実施してまいります。

さらに、平成31年度に特別教室などへ、エアコンを導入していくための調査などを行ってまいります。

学力向上に関する取組としましては、本市独自の学力・学習状況調査による理解度の把握と合わせまして、全国学力・学習状況調査の結果分析により、